

2025年8月5日

各 位

マニー株式会社  
取締役兼代表執行役社長 渡部 眞也

## マレーシア販売子会社の アジア地域統括拠点化のお知らせ

当社は、アジア地域における事業成長の加速と経営基盤の強化を目的に、2025年9月1日より、既存のマレーシア販売子会社をアジア地域統括拠点「MANI ASIA SDN. BHD. (以下、MANI ASIA)」とすることを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 目的

当社は、「世界一の品質を世界のすみずみへ」という使命を掲げ、120以上の国・地域に製品を提供しています(2024年8月期時点の海外売上比率は85%)。2025年1月に発表した「中期経営計画の進捗と今後の経営方針について」に基づき、さらなる事業成長に向けて、グローバル5極体制によるビジネス展開とRHQ(地域統括会社)体制の構築を進めております。本件により、アジア地域(中国、韓国等を除く)におけるRHQを設立し、地域に根差した事業成長の加速と経営基盤の強化を図ってまいります。

アジア地域においては、2010年に「MANI MEDICAL HANOI CO.,LTD(以下、MMH)」、2017年に「MANI MEDICAL INDIA PRIVATE LIMITED(以下、MMI)」、2023年に「MANI MEDICAL DEVICE MALAYSIA SDN. BHD.(以下、MMM)」を設立し、これまで3社体制でビジネスを展開してまいりました。この度、既存の現地法人MMMを「MANI ASIA」に商号を変更し、単独の販売子会社からより上位のアジア地域統括会社として位置付けます。また、「MANI ASIA」には、地域統括機能に加えて、マレーシア、インドネシア、フィリピン等を担当する営業機能を配置します。MMH及びMMIの2社は、「MANI ASIA」の配下と位置付け、「ONE MANI」として、ビジネスを展開する予定です。

「MANI ASIA」の設立により、東南アジア、南アジア17カ国を横断的に統括し、アジア地域の事業戦略立案・実行、営業マーケティング支援、業務オペレーションの最適化、ガバナンス強化などの課題に一体的に取り組むことで、当社の地域密着型ビジネスを強力に進化させてまいります。

## 2. 概要

商号	MANI ASIA SDN. BHD. (注)
代表者	草野 健太郎
本店所在地	Malaysia, Kuala Lumpur
事業内容	アジア地域における事業戦略立案・実行、販売活動及び営業マーケティング支援、当社の業務請負
統括地域	インドおよびマレーシア、タイ、ベトナムを中心とした東南アジア諸国
商号変更予定日	2025年9月1日
営業開始日	2025年9月1日
事業年度末	8月31日

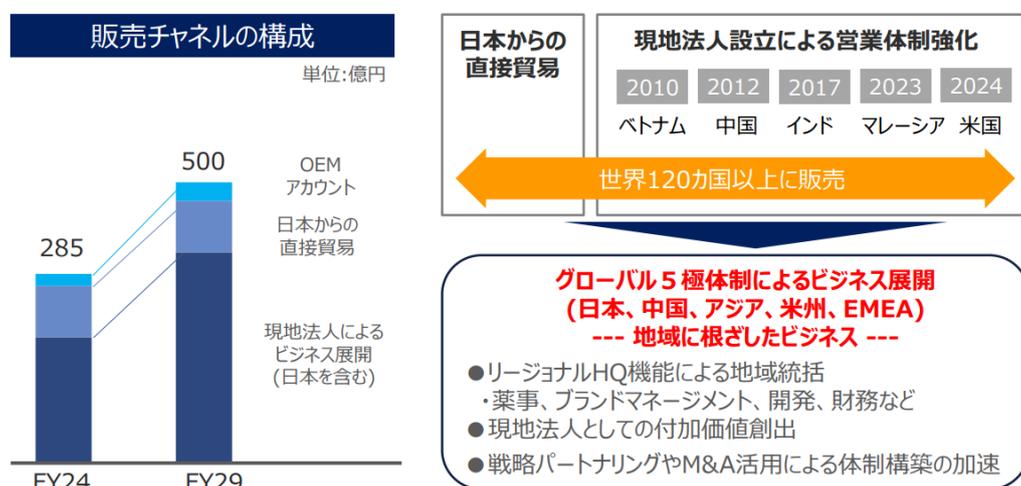
(注) 記載の新商号は、現在変更申請中のものであり、関係当局の認可等により変更となる可能性があります。

### 【ご参考】

「中期経営計画の進捗と今後の経営方針について」より再掲

**MANI**

## グローバル5極体制によるビジネス展開



22

URL: [https://www.mani.co.jp/pdf/mg\\_plan\\_2025.pdf](https://www.mani.co.jp/pdf/mg_plan_2025.pdf)

以 上

<お問い合わせ先>

マニー株式会社 経営企画室 経営企画グループ

TEL : 028-667-1811 / ir@mani.inc